

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス（存在意義）としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起 (better question) をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

EY新日本有限責任監査法人について

EY新日本有限責任監査法人は、EYの日本におけるメンバーファームであり、監査および保証業務を中心に、アドバイザリーサービスなどを提供しています。詳しくは ey.com/ja_jp/people/ey-shinnihon-llc をご覧ください。

© 2024 Ernst & Young ShinNihon LLC.
All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY新日本有限責任監査法人および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家に相談ください。

ey.com/ja_jp

MY PAGE

説明会や各種イベントには
マイページからのエントリーが必要です。
下記URLから事前に登録をお願いします！

定期採用HP
shinnihon.or.jp/recruit/



EY新日本 定期採用 マイページ

BLOG

大阪事務所 リクルートブログ

定期採用の情報・各種イベント情報・大阪事務所の雰囲気などを当法人の定期採用ブログにてお届けしています。皆さんの就職活動に役立つ情報、監査法人での普段の仕事の様子や仕事とプライベートとの両立などさまざまな題材でブログを配信していきますので、ぜひご覧ください。

ブログを読んでくださった皆さんご自身の将来の姿が少しでもイメージできるような内容をどんどん配信していきますのでお楽しみに！
ぜひ就職活動に向けた情報収集の参考にご活用ください！



EY新日本 大阪 ブログ

EDITORIAL NOTE 編集後記



T.Hirata

JOINUS!2024年vol.1は大阪事務所経験できる業務や事業部紹介について掲載致しました。JOINUS!を一人でも多くの受験生の皆さんにお読みいただき、大阪事務所でも働きたいと感じていただければ、嬉しく思います！



C.Hayama

JOINUS!を読んで、EY新日本でのキャリアを想像していただきたいと思い、このJOINUS!2024年vol.1を作成いたしました。今は試験勉強で大変な時期かと思いますが、少しでも勉強のモチベーションアップにつなげていただければ幸いです！



R.Fujino

JOINUS!を手にとっていただきありがとうございます！
今後、大阪事務所の説明会やリクルートイベントで皆さんとお会いできることを楽しみにしております！

EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所

JOINUS! Osaka

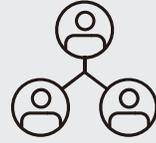
2024
vol.01



EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所

〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号 大阪梅田ツインタワーズ・ノース37階

TEL: **070 7549 8070** (リクルート専用番号)

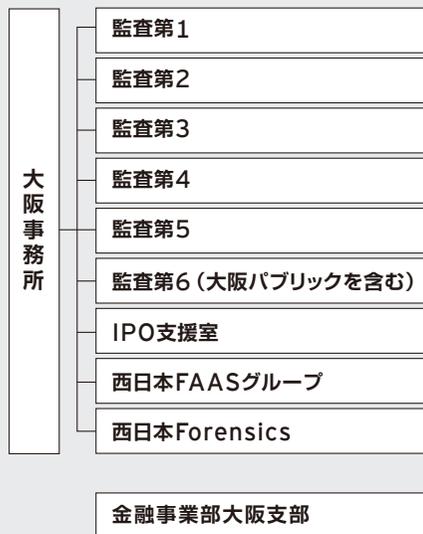


事業部紹介

EY Division introduction

大阪事務所には、6つの監査部門以外にも金融事業部、西日本FAASグループ、西日本Forensicsなどの多様なグループがあります。本ページでは、いくつかピックアップしたグループに所属するメンバーに各グループの魅力や特色についてインタビューをしましたので、紹介します。なお、大阪事務所監査部門では2024年7月に、緩やかな組織再編を予定しています。

大阪事務所 組織概要



監査第2グループ

私が所属している2グループの特色は海外業務が多いことです。一般的な国内監査業務に加え、グローバル企業の海外対応やEYグローバルの指示の下で実施する外資系企業の監査もあり、監査能力を身に付けながら、将来のキャリア形成で不可欠となるグローバル対応力を同時に養うことができます。

会計士は会計分野以外でもさまざまな分野で活躍できます。今の努力が必ず将来の自分の可能性を広げてくれます。是非頑張ってください。応援しています！

I.Sakata
スタッフ/入社2年目



監査第4グループ

私が所属している4グループは、一般の上場企業の監査だけではなく、IPOや金融の監査業務も関与できるグループであり、幅広い業務を経験することができます。また、アットホームな雰囲気、往査現場・在宅勤務ともに質問しやすい環境が整っていると日々感じています。

今は日々勉強で辛いと感じる時もあるかと思いますが、その頑張りはきっと報われるので休息をとりつつ頑張ってください！

C.Inui
スタッフ/入社2年目



監査第5グループ

5グループでは、主に製造業のほか物流業、小売業、飲食業、製菓業など多業種に携わることができさまざまな経験を積むことができます。また、学校法人の監査やIPO業務などに携わることが可能です。同期がみんな違った経験をしているため、他分野の話で盛り上がります！

大阪事務所には成長できる場が多く存在します。論文式試験が終われば就職活動と、落ち着くのは少し先になりますが、頑張ってくださいね。大阪事務所で皆さまと会える日を楽しみにしております！

R.Matsumura
スタッフ/入社2年目



監査第6グループ

私が所属する6グループではパブリック業務に関与できます。パブリック業務では主に地方独立行政法人、私立大学、高速道路監査、地方公共団体などの非監査業務に取り組んでいます。クライアントにより身近な立場で監査の経験を積むことができ、自分たちの仕事の成果が目に見える業務に携われることが魅力です。

6グループではさまざまな経験を積むことができます！興味を持たれた方はぜひパブリック部門と一緒に切磋琢磨しましょう！

Y.Okasaka
スタッフ/入社3年目



金融事業部大阪支部

金融事業部大阪支部では主に、西日本の地方銀行や証券会社、信用金庫などの監査を担当しています。出張に行くことも多いですが、それが楽しみでもあります。自己査定監査を通して、さまざまな業種のビジネスを見ることができるのも面白さの一つです！

美味しいご飯やスイーツなどで息抜きをしつつ、試験勉強頑張ってくださいね。応援しています！

A.Minami
スタッフ/入社2年目



西日本FAASグループ

西日本FAASグループは民間の事業会社から自治体まで幅広いクライアントを相手に、監査業務で得た知識を生かしながら、会計・非財務情報・内部統制など多岐にわたる分野のアドバイザー業務をメインに仕事をしています。

FAASとは？
財務・会計アドバイザーサービスのことを指します。財務・非財務情報の開示拡充などさまざまな場面で活躍するグループです！

監査業務以外にも活躍できる場が沢山あるところが大阪事務所の魅力だと感じます。皆さんと大阪事務所と一緒に働けることを楽しみにしています！

H.Sumida
シニアスタッフ/入社5年目



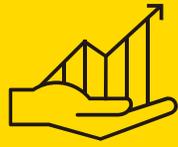
西日本Forensics

ニュースで流れる企業の不正・不祥事の裏でどんな調査が行われているのか気になりませんか？西日本Forensicsは不正調査をはじめとする不正・不祥事への対応に係るサービスを提供しています。さまざまな専門家(会計士・弁護士・ITなど)と共に業務を実施することが多く刺激を受け成長できます！

大阪事務所では、監査業務経験後のキャリアとして、大阪事務所勤務のまま不正調査など幅広い経験ができます。一緒に働けることを楽しみにしています！

M.Matsuda
シニアスタッフ/入社14年目





キャリアマップ

Career Paths

EY新日本では、多種多様なキャリアが実現可能となっています。今回はその一部をご紹介します。

STEP 1

監査業務に関与し、
監査人としての基礎を
身に付ける



※今回紹介しておりますキャリアプランはあくまで例であり、上場クライアントの主査をしながらIPOに関与するなど、さまざまな分野に同時にチャレンジすることも可能です。

check! / 主査とは?

監査チームにおいて、進捗管理やチームのコントロールを行ういわゆる現場責任者です。また、クライアントとのコミュニケーションにおいて、チームの窓口となります。

STEP 2

check!

上場企業の主査として
監査チームを統括する

STEP 2

check!

監査契約締結前の会社に対し
ショート・レビュー業務などの
サービスを提供し、上場準備の
サポートを行う

STEP 2

IFRSやパブリック分野の会計
基準(学校法人会計基準・医療
法人会計基準など)を学ぶ

check! / ショート・レビューとは?

ショート・レビューとは株式上場を検討している会社に対して、株式上場の課題を検討し、報告する調査のことです。

CAREER 1

海外駐在先で日本企業の海外
進出支援や海外子会社の
問題解決に取り組み、世界で
活躍する会計士となる



大阪事務所からも多くの海外駐在経験者を輩出しております。また、マネージャー以上の職階のみならず、シニアでも海外駐在にチャレンジが可能です。グローバルに活躍する会計士を目指してみませんか?



CAREER 2

check!

モビリティ制度を活用して出
身地の地方事務所に異動し、
故郷の活性化に貢献する

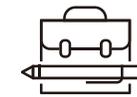
CAREER 3

上場時に主査として関与したク
ライアントに、上場後はマネージャー
として関与し、クライアントのさら
なる発展に寄与する



CAREER 4

会計の専門家として、自治体、
医療法人などのクライアントの
経営改善を支援し、社会問題の
解決に貢献する



CAREER 5

FAASグループに異動し、IFRS導入や
DX支援など幅広い分野において、
アドバイザリー業務を提供する

check! /

モビリティとは?

モビリティ制度とは、会計士としてのキャリアの幅を広げることができるEYの人事異動制度です。モビリティ制度を活用し、国内事務所間の異動だけでなく、EYの海外事務所や他のサービスライン、民間企業への出向が実現可能です。

ご覧いただいた通りクライアントに貢献する形は、「監査」だけではなく、アドバイザリー業務、ショート・レビューなどさまざまです。また、クライアントの課題解決が社会課題の解決につながることも多く、EY新日本ならではの経験を積むことが可能です。





インタビュー

Interview

経験豊富なキャリアの中で、どのようなターニングポイントがあり、今に至るのか…シニアマネージャーとパートナーのお二人にお話を伺いました。

MY EY HISTORY

- 2008 大阪事務所 入社
- 2012 公認会計士登録
- 2013 広島事務所に異動
- 2014 結婚
- 2017 大阪事務所に帰任
- 2020 シニアマネージャー昇格
- 2021 長女出産
- 2022 復職

宮島に行った時の写真です!



現在、監査部門とIPO支援室を兼務。監査では、上場会社2社・会社法2社・非監査会社1社を担当している。その他、品管サポート、リクルート活動、産休復職サポート、EY Entrepreneur Of The Year™の運営など、いろいろな業務に携わっている。

K. Joko

2008年入社
シニアマネージャー



Q スタッフ～シニアスタッフ時代について教えてください。

スタッフの頃はかなり大きなクライアントのチームに属していたこともあり、会社の全体像をなかなかつかむことができなかつたり、高度な会計処理の話題についていけなかつたりと、結構悩んでいました。シニアの頃は何か1つ他の人と差別化できる分野を見つけたいと模索していましたが、シニアになってIPOクライアントが多かったことから、IPOに興味を持ち始めました。

Q モビリティ制度を利用されたご経験をお持ちですが、当時はどのような業務をされていましたか?

入社4年目で広島事務所に異動しました。まだ設立1年ほどでメンバーも5名程度だったため、これは絶対にいろいろなことができると思ったのがきっかけです。事実、入社4年目で複数のIPOの主査を持ち、初度監査を何度も経験しました。他にも、セミナー運営や営業活動を経験できたとともに、事務所をどうやって大きくしていくかという戦略的な話にも入れて頂いたりとても刺激的な日々を過ごしました。

Q 大阪事務所に帰任後、現在シニアマネージャーとして業務される中でどのようなことを心掛けていらっしゃいますか?

さまざまな業務を同時進行で管理しなければならないため、とにかくタスクの整理を徹底しています。また、チームメンバーとのコミュニケーションを密にするようにして、なるべくすぐに相談してもらえ関係づくりと、お互いにさまざまな視点を持てるように受けた相談については一方的に結論を出すのではなくディスカッションするように意識しています。

Message 受験生へメッセージをお願いします。

公認会計士が活躍できるフィールドはどんどん広がっています。そして、ライフイベントやさまざまな事情で働き方を変えたとしても活躍できるのが公認会計士の強みだと思います。将来活躍している姿をイメージしながら頑張ってくださいね。

MY EY HISTORY

- 2004 東京事務所国際部 入社
- 2006 結婚
- 2008 公認会計士登録
- 2011 長女誕生
- 2012 ロンドン事務所に駐在(～2014)
- 2015 大阪事務所に異動
- 2021 パートナー昇格

K.Sudo

2004年入社
パートナー



現在、監査業務だけではなく、法人の本部業務や会計士協会の業務にも従事している。監査業務では、業務執行社員としてグローバル展開しているクライアントを中心に担当。法人内では品質管理に関する業務に携わり、協会では監査基準・保証委員会の副委員長を担当している。

Q 入社当時のことを教えてください。

入社当時は日本の上場会社と外資系の日本法人の監査に従事しており、業務の中で英語を使う機会も多く、また米国基準の知識も必要でしたので最初は勉強が大変でした。そのような環境の中、先輩方が外国人と普通に会計や監査の話をしている姿を目の当たりにし、これからの会計士はこうあるべきだと思うようになりました。

Q 駐在をされていた当時の業務や、そのご経験が現在の業務にどのように活かされているか教えてください。

私はロンドン事務所に駐在し、現地の監査チームに入って英語で監査を行っていました。海外ではメンバーのバックグラウンドがそれぞれ異なるのであうんの呼吸で仕事をすることが難しく、常に丁寧なコミュニケーションが必要でした。その経験は日本でグローバル企業の担当が多いことや日本人が相手でも丁寧に説明するスタイルにつながっています。

Q これまで特に力を注いできた業務について教えてください。

改めて振り返ってみると、その時々新たなトピックに飛びついて勉強してきました。入社当時は米国基準、JSOXが導入される時には内部統制について勉強し、IFRSの強制導入が議論になった際にはIFRSを勉強してきました。最近ではサステナビリティについても学んでいます。常に先端の知識を持っておくことに頑張ってきたかな、と思います。

Q これまでのご経験を踏まえ、会計士として成長していくためにはどのようなことが重要とお考えでしょうか?

「高い目標に向かって頑張る」ということに尽きるのですが、私自身は目標を決めることに苦労してきました。目標を決めるコツとしては、さまざまな事に興味を持ち、さまざまな分野で活躍している人の話を聞いて、なりたい姿をイメージすることが重要だと思います。目標さえ決めればそれに向かって頑張るだけですので、どんどん成長していくことが可能です。

Message 受験生へメッセージをお願いします。

JOINUS! をお読みいただきありがとうございます。会計士として働く姿をイメージすることや、勉強のモチベーションにつながれば幸いです。当法人には多様なキャリアがあり、成長をサポートする体制も万全です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています!

ロンドン駐在時の写真です!

